



# 平成24事業年度決算について（概要）

平成25年6月

総合研究大学院大学財務課

## 【目次】

I. 平成24事業年度財務諸表		III. その他	
1. 貸借対照表	… 3	1. 外部資金等	… 21
2. 損益計算書	… 4	2. -1 大学教育研究特別整備費（総研大クラウド）	… 22
3. キャッシュ・フロー計算書	… 5	-2 卓越した大学院拠点形成支援補助金	
（参考）現金残高の年間推移	… 6		
4. 業務実施コスト計算書	… 7		
5. 平成24事業年度財務諸表に基づく主な財務分析	… 8		
II. 平成24年度収入・支出予算			
1. 平成24年度運営費交付金対象事象収入	… 12		
（参考）運営費交付金及び自己収入の推移	… 13		
（参考）自己収入の推移	… 14		
（参考）入学料及び授業料免除	… 15		
2. 平成24年度運営費交付金対象事業支出			
① 総括	… 16		
② 専攻運営費	… 17		
③ 学長裁量経費及び予備費	… 19		





《 本学から望む富士山 》

# I. 平成24事業年度財務諸表

《 葉山キャンパス（共通棟） 》



# 1. 貸借対照表

本学の会計年度末における財政状態を明らかにするために、全ての資産、負債及び純資産を記載したものの。

(単位：千円)

区 分	平成23年度	平成24年度	対前年度 増△減額	区 分	平成23年度	平成24年度	対前年度 増△減額
<b>資産の部</b>	A	B	B-A	<b>負債の部</b>	A	B	B-A
有形固定資産	4,224,604	4,187,826	△ 36,778	(資産見返負債)	730,373	690,936	△ 39,437
(土地)	2,130,000	2,130,000	0	(長期未払金)	5,152	3,606	△ 1,546
(建物)	1,452,580	1,411,079	△ 41,501	<b>固定負債合計</b>	735,525	694,543	△ 40,982
(構築物)	106,405	93,079	△ 13,326	(運営費交付金債務)	-	37,953	37,953
(工具器具備品)	256,104	268,884	12,780	(預り金等)	10,088	11,892	1,804
(図書)	279,514	284,784	5,270	(寄附金債務)	15,634	15,415	△ 219
(車両運搬具)	0	0	0	(前受受託研究費等)	2,358	6,267	3,909
無形固定資産	23,523	22,373	△ 1,150	(未払金等)	219,859	143,004	△ 76,855
投資その他の資産	20	20	0	<b>流動負債合計</b>	247,941	214,535	△ 33,406
<b>固定資産合計</b>	4,248,147	4,210,219	△ 37,928	<b>負債合計</b>	983,466	909,079	△ 74,387
(現金及び預金)	208,214	199,115	△ 9,099	<b>純資産の部</b>			
(未収入金)	29,083	19,341	△ 9,742	資本金(政府出資金)	4,143,907	4,143,907	-
(たな卸資産)	51	49	△ 2	資本剰余金	△ 684,760	△ 680,105	4,655
(前渡金)	2,196	3,503	1,307	利益剰余金	45,867	60,098	14,231
(前払費用)	787	750	△ 37	<b>(うち当期総利益)</b>	(13,086)	(14,231)	
<b>流動資産合計</b>	240,334	222,760	△ 17,574	<b>純資産合計</b>	3,505,014	3,523,901	18,886
<b>資産合計 (総資産)</b>	4,488,481	4,432,980	△ 55,501	<b>負債純資産合計</b>	4,488,481	4,432,980	△ 55,501

(※端数整理の関係で合計は必ずしも一致しません)

## 【今年度のトピックス】

- ① 総研大クラウド構築 → 建物 (15,269)、工具器具備品 (72,033) の増
- ② 冷温水機1号機改修 → 建物 (11,000) の増
- ③ 特別経費 (国際的視野を持った研究者養成) の繰越 → 運営費交付金債務 (10,432) の増
- ④ 補正予算第一号 (復興関連事業) の繰越 → 運営費交付金債務 (防災用受水槽 (10,000)、備蓄倉庫 (5,000)) の増

## 2. 損益計算書

本学の運営状態を明らかにするため、一会計期間に属する本学の全ての費用とこれに対応する収益を記載して当期純利益を表示したものの。

(単位：千円)

区 分	平成23年度	平成24年度	対前年度 増△減額	区 分	平成23年度	平成24年度	対前年度 増△減額
	A	B	B-A		A	B	B-A
<b>経常費用 (a)</b>				<b>経常収益 (b)</b>			
業務費	2,384,126	2,519,562	135,436	運営費交付金収益	2,397,212	2,533,793	136,581
（教育経費）	2,215,667	2,373,765	158,098	学生納付金等収益	1,889,296	1,809,879	△ 79,417
（研究経費）	1,100,984	1,324,382	223,398	受託研究・受託事業等収益	275,789	271,190	△ 4,599
（教育研究支援経費）	140,323	128,261	△ 12,062	寄附金収益	86,208	58,912	△ 27,296
（受託研究・受託事業費）	213,452	184,289	△ 29,163	施設費収益	4,916	4,318	△ 598
（人件費）	86,350	58,912	△ 27,438	補助金等収益	-	17,697	17,697
一般管理費	674,555	677,918	3,363	資産見返負債戻入	19,255	246,156	226,901
財務費用・雑損	168,221	145,697	△ 22,524	財務収益・雑益	95,191	93,274	△ 1,917
	237	98	△ 139		26,554	32,361	5,807
<b>経常利益 (b)-(a)</b>	13,086	14,231					
臨時損失	3,496	0		臨時利益	3,496	0	
当期純利益	13,086	14,231		目的積立金取崩額	-	-	
当期総利益	<b>13,086</b>	<b>14,231</b>					

(※端数整理の関係で合計は必ずしも一致しません)

### 【今年度のトピックス】

- ① 卓越した大学院研究拠点形成補助金 → 教育経費 (246, 157) の増
- ② 教員一人当たり研究費の減 (1, 500→1, 000) → 研究経費の減
- ③ 人件費
  - ・給与改定臨時特例法に準じた給与削減影響額 (▲31, 700)
  - ・非常勤教員採用等 (+12, 100)、職員欠員補充及び昇給分等 (+10, 500)、非常勤職員採用 (+9, 500)
- ④ 東日本大震災の影響等による軽微な修繕の減 (前年度特殊要因) → 一般管理費の減



**今年度は14,231千円を目的積立金として申請**

### 3. キャッシュ・フロー計算書

本学の一会計期間におけるキャッシュ（お金）・フロー（流れ）の状況を、現金の受払という事実に着目して、全てを認識・測定するもの。

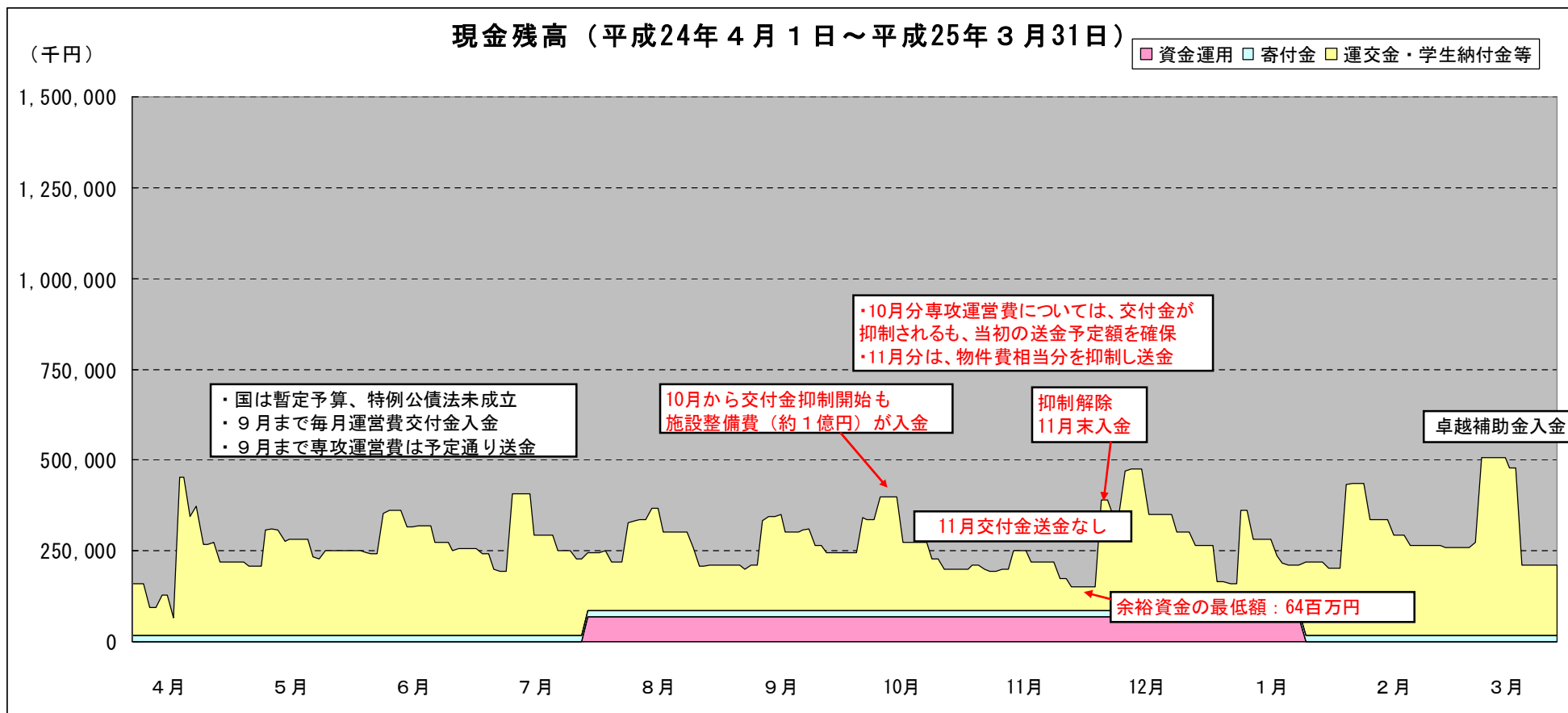
(単位：千円)

区 分	平成23年度	平成24年度	対前年度 増△減額
	A	B	B-A
<b>業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>54,160</b>	<b>31,786</b>	<b>△ 22,374</b>
原材料、商品又はサービスの購入による支出	△ 1,339,981	△ 1,628,580	
人件費支出	△ 776,077	△ 694,567	
その他支出	△ 162,261	△ 125,965	
運営費交付金収入	1,926,368	1,898,652	
学生納付金等収入	246,729	237,752	
受託研究・受託事業等収入	76,306	62,554	
補助金等収入	47,763	246,156	
寄附金収入	5,350	4,100	
その他収入	29,963	32,814	
国庫納付金の支払額	0	△ 1,131	
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 105,447</b>	<b>△ 38,509</b>	<b>66,938</b>
有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出	△ 116,631	△ 147,591	
有形固定資産及び無形固定資産の売却による収入	0	△ 6,972	
定期預金の預入による支出	△ 250,000	△ 70,000	
定期預金の払戻による収入	250,000	70,000	
施設費による収入	11,000	116,000	
利息及び配当金の受領額	183	53	
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 7,302</b>	<b>△ 2,375</b>	<b>4,927</b>
リース債務の返済による支出	△ 7,065	△ 2,294	
利息の支払額	△ 237	△ 81	
<b>資金増加額（又は減少額）</b>	<b>△ 58,590</b>	<b>△ 9,098</b>	<b>49,492</b>
<b>資金期首残高</b>	<b>266,804</b>	<b>208,214</b>	<b>△ 58,590</b>
<b>資金期末残高</b>	<b>208,214</b>	<b>199,115</b>	<b>△ 9,099</b>

**資金期首残高208,214千円**  
**資金期末残高199,115千円**  
**△ 9,099千円減**

(※端数整理の関係で合計は必ずしも一致しません)

# (参考) 現金残高の年間推移



## 【主な収入】

- ・ 運営費交付金入金  
(4～10月まで毎月、11月「0」、12月～2月まで毎月)
- ・ 施設整備費補助金10月(総研大クラウド分)
- ・ 卓越補助金3月(約2.5億円)

## 【主な支出】

- ・ 専攻運営費送金(4～1月まで毎月(11月は抑制し送金)、2月)
- ・ 総研大クラウド(12月)
- ・ 卓越補助金基盤送金(3月)

## 4. 業務実施コスト計算書

業務運営費に関して国民が負担するコストを集約し、納税者の国立大学法人等における業務に対する評価・判断に資するもの。

(単位：千円)

区 分	平成23年度	平成24年度	対前年度 増△減額
<国からの直接の財源措置額（国民負担額）>			
業務費用	2,007,665	2,170,824	163,159
損益計算書上の費用	2,387,622	2,519,562	
（業務費）	2,215,667	2,373,765	
（一般管理費）	168,221	145,697	
（財務費用）	237	81	
（雑損・臨時損失）	3,496	17	
自己収入等（控除）	△ 379,957	△ 348,737	
（学生納付金収益）	△ 275,789	△ 271,190	
（受託研究・受託事業等収益）	△ 86,208	△ 58,912	
（寄附金収益）	△ 4,916	△ 4,318	
（財務収益・雑益・寄附金に係る臨時利益）	△ 7,932	△ 9,278	
（資産見返寄附金戻入）	△ 5,111	△ 5,035	
<出資財産に係るものまたは将来発生する国民負担額>			
損益外減価償却等相当額	93,212	93,646	6,982
損益外除売却差額相当額	-	-	
引当外賞与増加見積額	△ 376	△ 2,772	
引当外退職給付増加見積額	9,993	18,937	
<国等の資産を利用した際の民間等取引との比較からみた国民負担額>			
機会費用	35,931	21,829	△ 14,102
（国又は地方公共団体の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用）	3,600	3,636	
政府出資等の機会費用	32,331	18,193	
<（控除）国庫納付額>	-	-	
国立大学法人等業務実施コスト	2,146,425	2,302,465	156,040

(※端数整理の関係で合計は必ずしも一致しません)

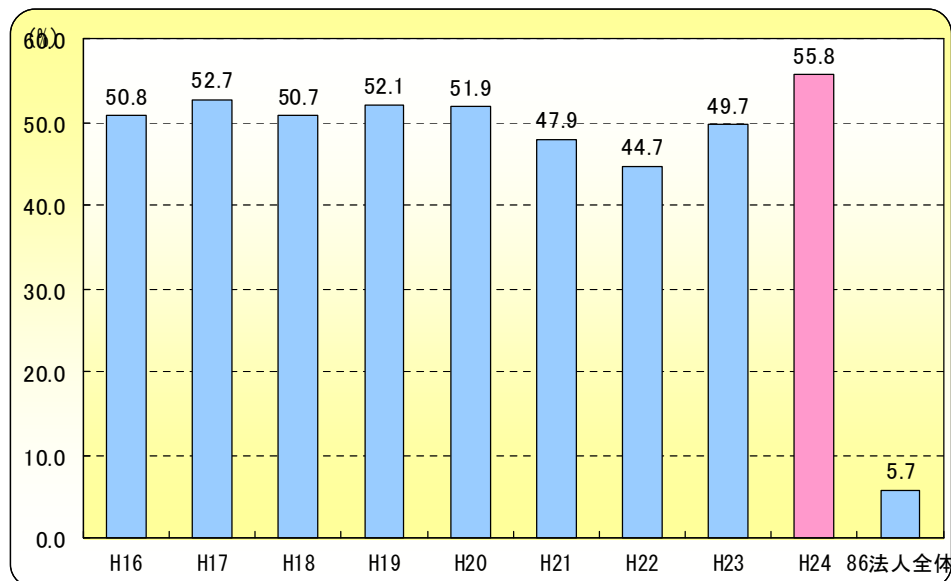
**卓越補助金等の国からの外部資金増加等により、業務実施コストは増加**

# 5. 平成24事業年度財務諸表に基づく主な財務分析

※ 86法人全体は23事業年度平均値

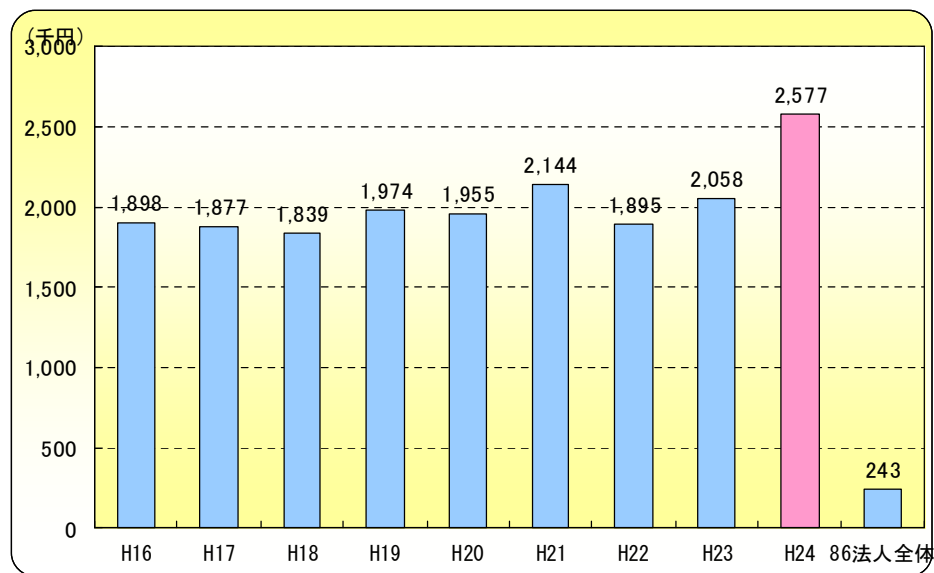
## 教育経費比率

損益計算書に基づく経常費用の業務費に対する教育経費の比率であり、教育の比重を判断する一指標。



## 学生一人当たりの教育経費

学生一人当たりの教育経費。教育研究の活発さを判断する一指標。



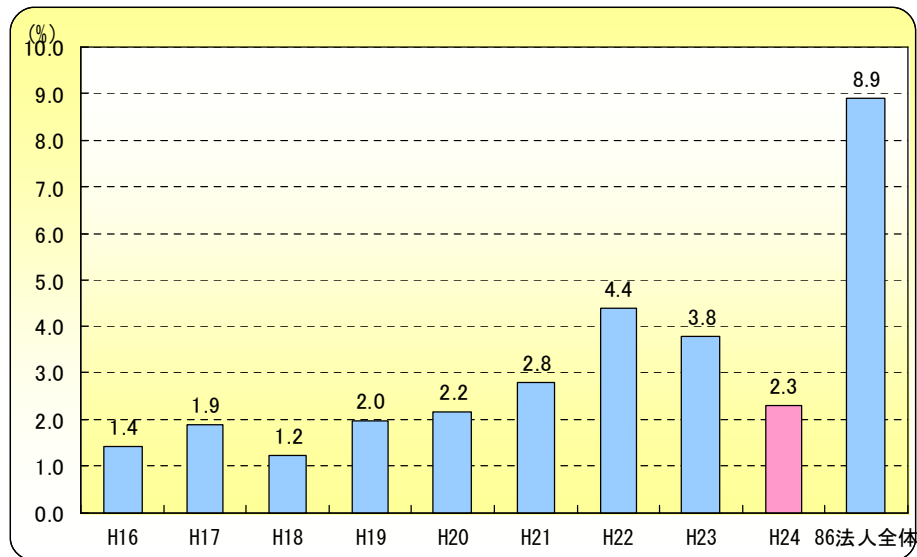
○ 卓越補助金（約2.5億円受入）の影響を除くと、50.7%、2,098千円となり、ほぼ例年どおりとなる。

○ 平成16年度の法人化以降、概ね業務費の4割～5割で推移。学生一人当たりの教育経費は概ね2,000千円。



## 外部資金比率

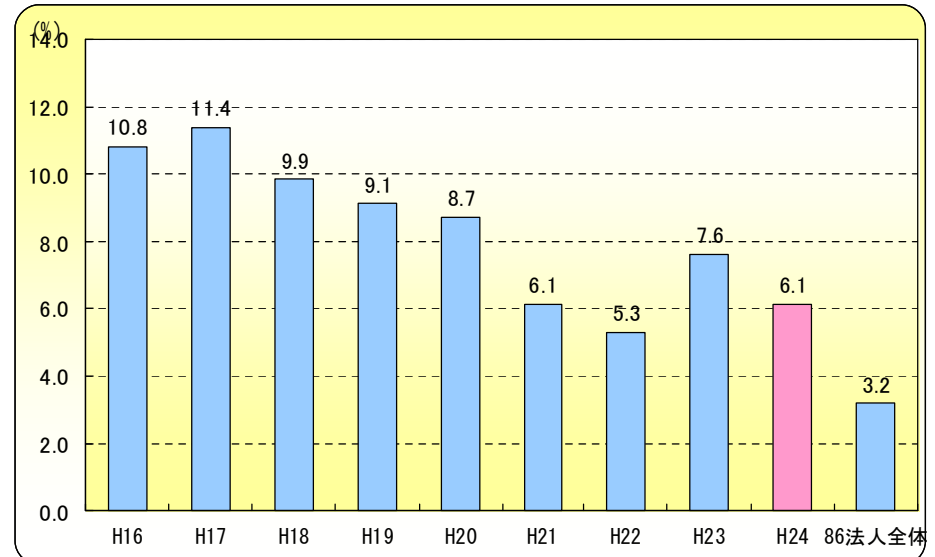
損益計算書に基づく経常収益に対する外部から獲得した資金（受託研究・事業）の比率であり、外部資金による活動の状況及び収益性を判断する一指標。



○ 平成16年度の法人化以降増加傾向にあったが、22年度をピークに減少。

## 一般管理費比率

損益計算書に基づく経常費用の業務費に対する一般管理費の比率であり、管理運営を行う際の効率性、財源が確保されているかを判断する一指標。

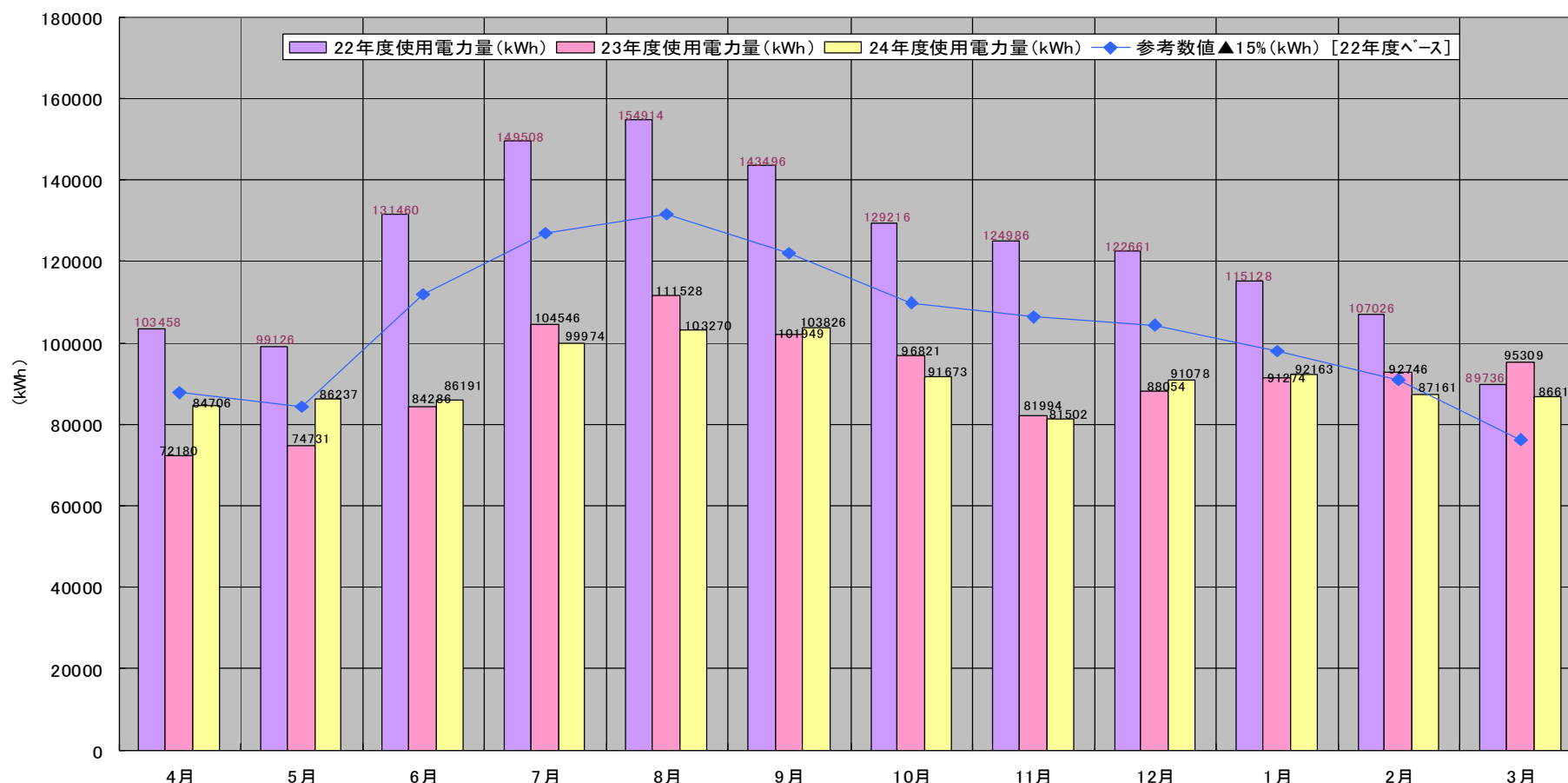


○ 平成16年度の法人化以降、年々減少傾向（23年度は震災等の影響で増加に繋がったもの）。

○ 電力量に関しては、対22年度△26%を達成。

## (参考)使用電力量の推移(22~24年度)

### 総研大 使用電力量(kWh)の比較



H24 当該月にかかる

①最大需要電力	221kW	180kW	233kW	221kW	242kW	250kW	216kW	211kW	221kW	240kW	192kW
②有効勤務日数	20日	21日	21日	21日	21日	19日	22日	21日	19日	19日	20日
③1日当り平均使用量	4,235kW	4,106kW	4,104kW	4,760kW	4,917kW	5,464kW	4,166kW	3,881kW	4,793kW	4,850kW	4,587kW
④対22年度同月増減率	▲18.12%	▲13.00%	▲34.43%	▲33.13%	▲33.33%	▲27.64%	▲29.05%	▲34.79%	▲25.74%	▲19.94%	▲18.56%

【参考/実績値】22年度と比較した場合、24年度は年間総使用電力量として ▲25.58%削減を達成した。(22年度年間総使用電力量1,470,715kWhに対して、24年度総使用電力量1,094,395kWhであった。)



《 学融合推進センター棟（東面） 》

## Ⅱ. 平成24年度収入・支出決算

《 学融合推進センター棟（北面） 》



# 1. 平成24年度運営費交付金対象事業収入

(千円)

収入区分	23年度 決算額	24年度					対前年 増△減
		当初予算額	補正予算額		決算額		
			A	B	率 C=B/A	D	
一般運営費交付金	1,718,653	1,719,372	1,719,372	100.0%	1,704,096	99.1%	△14,557
特別運営費交付金	178,006	169,569	169,569	100.0%	169,569	100.0%	△8,437
自己収入等	252,670	247,193	240,254	97.2%	247,029	99.9%	△5,641
検定料収入	6,406	6,817	7,076	103.8%	6,997	102.6%	591
入学料（後期3年）収入	13,536	15,972	16,638	104.2%	17,484	109.5%	3,948
入学料（5年一貫）収入	11,280	11,371	12,126	106.6%	14,664	129.0%	3,384
入学料（研究生等）収入	987	1,015	845	83.3%	902	88.9%	△85
授業料収入	214,787	205,888	198,181	96.3%	197,705	96.0%	△17,082
雑収入	5,673	6,130	5,388	87.9%	9,275	151.3%	3,602
計	2,149,329	2,136,134	2,129,195	99.7%	2,120,694	99.3%	△28,635

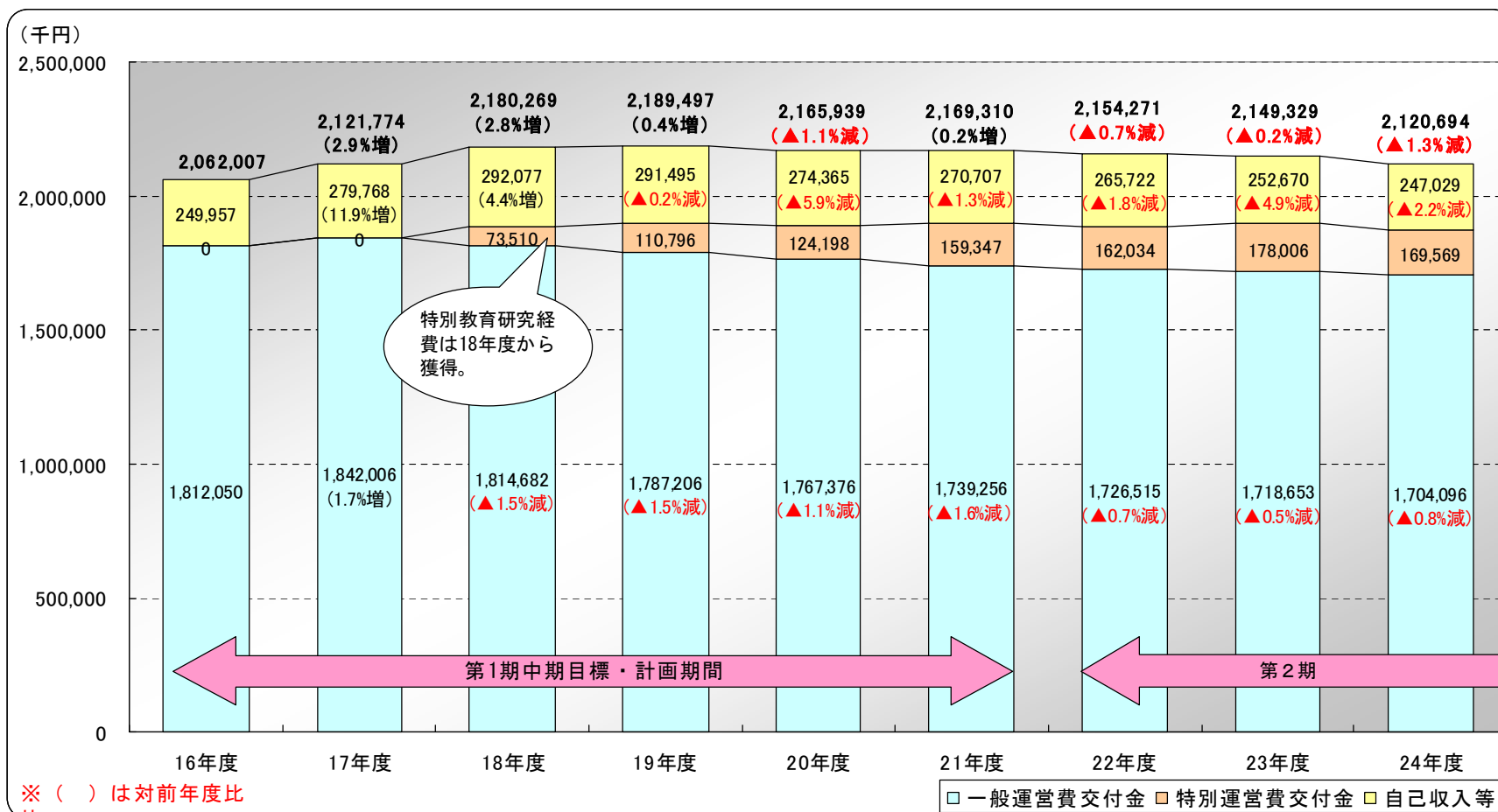
※外部資金、設備整備費補助金、特殊要因運営費交付金を除く。

## 【平成23年度決算額との比較】

- 一般運営費交付金は▲14,557千円減（▲0.8%減）
  - ・給与改定臨時特例法に基づく国家公務員の給与削減と同等の給与削減相当額の補正 ▲30,276千円
  - ・復興関連事業の補正 15,000千円追加（防災用受水槽の整備：10,000千円、備蓄倉庫の整備：5,000千円）
- 自己収入は▲5,641千円減（▲2.2%減）で、授業料収入が免除の拡大や在学者数の減により、▲8.0%減となった。一方で、入学料収入は、25年4月入学者の増加等により、7,247千円（28.1%増）となった。

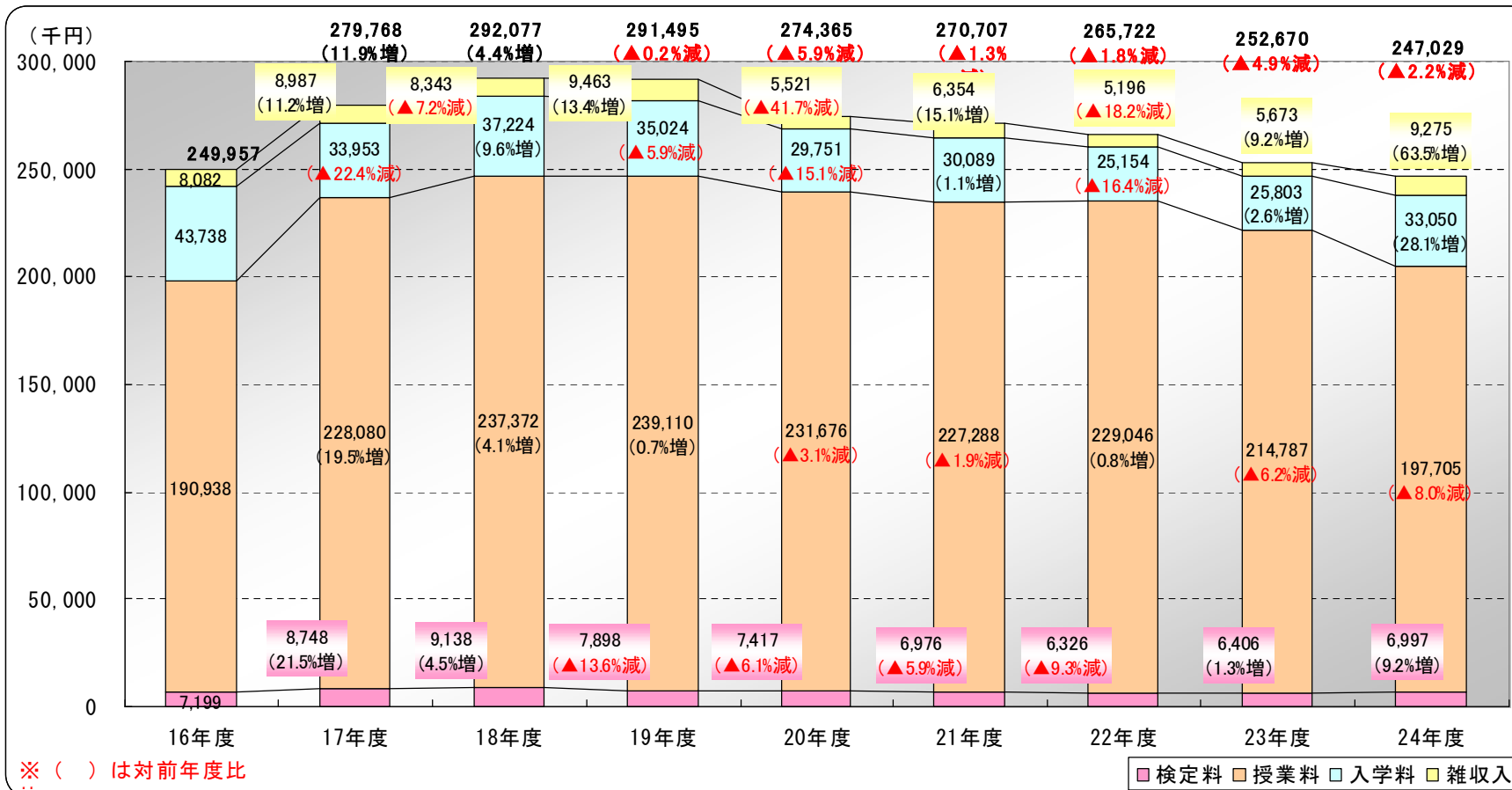
# (参考) 運営費交付金及び自己収入の推移

※ 特殊要因運営費交付金を除く。



- ① 一般運営費交付金については、18年度以降減少。
- ② 特別運営費交付金については、18年度から獲得に努力し年々増加傾向にあったが今年度については減少。
- ③ 自己収入については、19年度以降減少。

## (参考) 自己収入の推移



○ 自己収入全体では、19年度以降減少傾向。

- ① 入学料収入については、19年度以降減少傾向であったが、入学者の増等により増加。
- ② 授業料収入については、在学者数の減と授業料免除枠の拡大により減少。
- ③ 検定料収入については、18年度以降減少傾向であったが、最近は微増傾向。

## (参考) 入学料及び授業料免除

(単位：人、円)

	入学料				授業料				備考
	人数			免除額	人数			免除額	
	計	前期	後期		計	前期	後期		
一般枠(専攻枠含)	4	3	1	1,128,000	211	105	106	30,540,600	
全額	4	3	1	1,128,000	17	9	8	4,554,300	
半額	-	-	-	-	194	96	98	25,986,300	
特別枠(全額)	-	-	-	-	-	-	-	-	
計	4	3	1	1,128,000	211	105	106	30,540,600	

- 今年度についても、一般枠(22年度まで行われていた全学的に免除者を決定)に加えて、各専攻で全額免除1名に相当する免除者を決定する専攻枠を設け実施。
- 入学料免除については、一般運営費交付金で措置されている免除率4.0%(免除相当額1,105千円)に対して、同等の免除を実施。(前年度8名:2,256千円)
- また、授業料免除についても、免除率12.5%(免除相当額30,005千円)に対して、ほぼ同等の免除を実施。(前年度178名:25,986千円)

## 2. 平成24年度運営費交付金対象事業支出

### ① 総括（学内予算の執行状況）

単位:円

経費名	流用後予算額	執行額	残額	執行率(%)
学生支援経費	1,947,000	1,659,510	287,490	85.2%
学術交流事業経費	12,762,000	11,205,291	1,556,709	87.8%
学融合教育事業経費	43,915,000	43,886,332	28,668	99.9%
特別経費	169,569,000	159,136,599	10,432,401	93.8% ※
専攻運営費	786,626,000	783,395,618	3,230,382	99.6%
学融合推進センター運営費	7,623,000	7,380,510	242,490	96.8%
管理運営経費	114,203,100	114,102,312	100,788	99.9%
特殊要因運営費交付金	12,465,425	12,465,425	0	100.0%
附属図書館運営費	64,842,000	64,841,268	732	100.0%
葉山情報ネットワークセンター運営費	48,050,000	47,879,869	170,131	99.6%
広報活動経費	23,327,000	22,903,592	423,408	98.2%
アーカイブズ経費等	2,646,000	2,645,043	957	100.0%
教員研究費	22,500,000	22,457,927	42,073	99.8%
学融合研究事業経費	83,865,000	83,282,928	582,072	99.3%
センター基盤事業経費（葉山公募）	2,000,000	1,992,580	7,420	99.6%
総研大クラウド構築事業費	7,456,000	7,456,000	0	100.0%
葉山キャンパス環境整備費	11,500,000	11,500,000	0	100.0%
人件費	612,363,000	611,487,942	875,058	99.9%
共通経費	62,327,900	61,111,150	1,216,750	98.0%
学長裁量経費	21,361,000	21,063,021	297,979	98.6%
予備費	36,000	0	36,000	0.0%
計	<b>2,111,384,425</b>	<b>2,091,852,917</b>	<b>19,531,508</b>	<b>99.1%</b>

※特別経費（国際）の残額は、若手教員海外派遣事業において、受入先である海外機関との調整がつかず繰越すもの。

※特別経費を除いた残額及び執行率 9,099,107円 99.6%



## 2. 平成24年度運営費交付金対象事業支出

### ② 専攻運営費

(単位：千円)

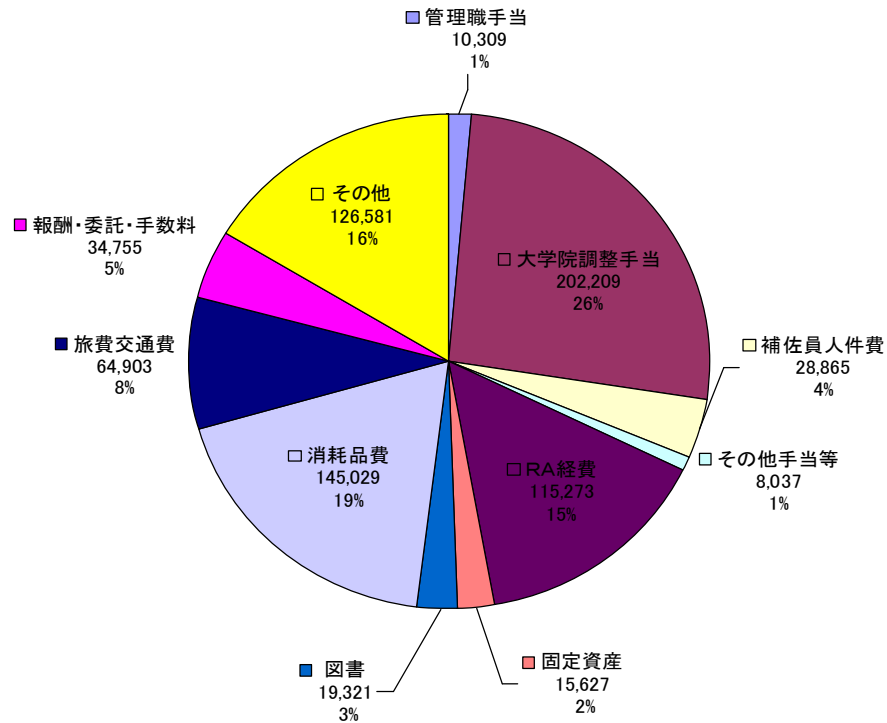
専攻名	収容定員	現員	当初配分額	補正後配分額	決算額
地域文化学	9	13	25,001	25,934	51,778
比較文化学	9	16	26,150	25,844	
国際日本研究	9	16	30,970	30,476	
日本歴史研究	9	13	29,819	29,328	
メディア社会文化	0	7	20,953	20,468	
日本文学研究	9	12	29,341	28,856	
構造分子科学	19	17	30,752	34,353	65,882
機能分子科学	19	22	34,106	31,529	
天文科学	19	28	41,802	40,180	40,180
核融合科学	19	16	34,612	32,770	32,770
宇宙科学	19	38	45,635	43,545	43,545
加速器科学	10	11	24,521	23,535	84,744
物質構造科学	15	6	20,208	19,223	
素粒子原子核	20	39	41,775	41,986	
統計科学	19	31	42,951	42,370	42,370
極域科学	13	15	32,695	31,957	31,957
情報学	38	65	67,777	68,456	68,456
遺伝学	33	35	51,865	49,804	49,804
基礎生物学	33	34	51,387	49,618	49,618
生理科学	33	58	62,026	61,418	61,418
基盤機関 計	354	492	744,346	731,650	731,650
生命共生体進化学(葉山執行)	28	24	42,280	42,280	39,051
合計	382	516	786,626	773,930	770,701

※現員は4.1

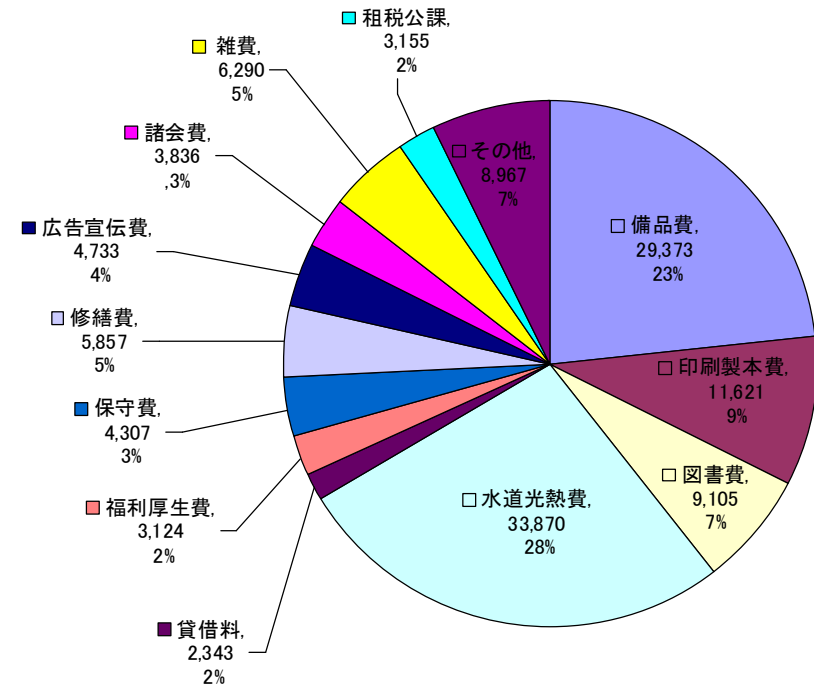
○ 今年度については、4割ルールにしてからの初めての決算となる。

## 2. 平成24年度運営費交付金対象事業支出 ② 専攻運営費（つづき1）

### ●専攻運営費



### ●その他内訳



- 全体の47%が人件費相当。物件費相当では19%が消耗品。
- その他の主な内訳は、水道光熱費が28%など。

## 2. 平成24年度運営費交付金対象事業支出

### ③ 学長裁量経費及び予備費

(単位:千円)

当初予算(学長裁量経費)	21,361
--------------	--------

事項名	金額
研究科長裁量経費	8,000
学長賞	3,205
広い視野を持ったプログラム支援(異分野結合フォーラム・精選講義)	2,118
スタートアップ支援経費	2,000
留学生RA	1,340
学長イニシアティブ: 総研大フォーラム	861
論文調査委託費	1,575
葉山彙報No.1～No.3	1,072
業務改善コンサル	998
計	21,169
残額	192

#### ○論文調査委託費

総研大及び大学共同利用機関法人の過去11年間の研究活動について、「論文数」、「被引用数」等の調査及び総研大所属の研究者が、所属機関名をどのように表記しているかを調査。

#### ○葉山彙報の刊行

学術交流会や総研大フォーラムにおける講演やその内容をまとめたもの

#### ○業務改善コンサル経費

各系の業務量や内容の調査・分析

(単位:千円)

当初予算(予備費)	1,548
流用による追加予算	11,219
予算額計	12,767

事項名	金額
旅費システム機能追加	3,500
先導研211号実験室個別空調新設	2,400
図書館棟玄関サークル部舗装改修	2,350
共通棟屋上防水押さえ金物改修	1,650
WebQSバージョンアップ(アンケートシステム)	830
先導研3階教員用サーバー室電気錠ドア交換	641
共通棟地下電気室動力ブレーカー増設	600
共通棟地下ビット湧水止水工	410
学融合推進センター棟2階網戸新設工事	350
計	12,731
残額	36

○例年に比して、流用額は減少(23年度は59,823千円)



《 学融合推進センター棟（2階教員スペース） 》

## Ⅲ. その他

《 学融合推進センター棟（1階オープンスペース） 》

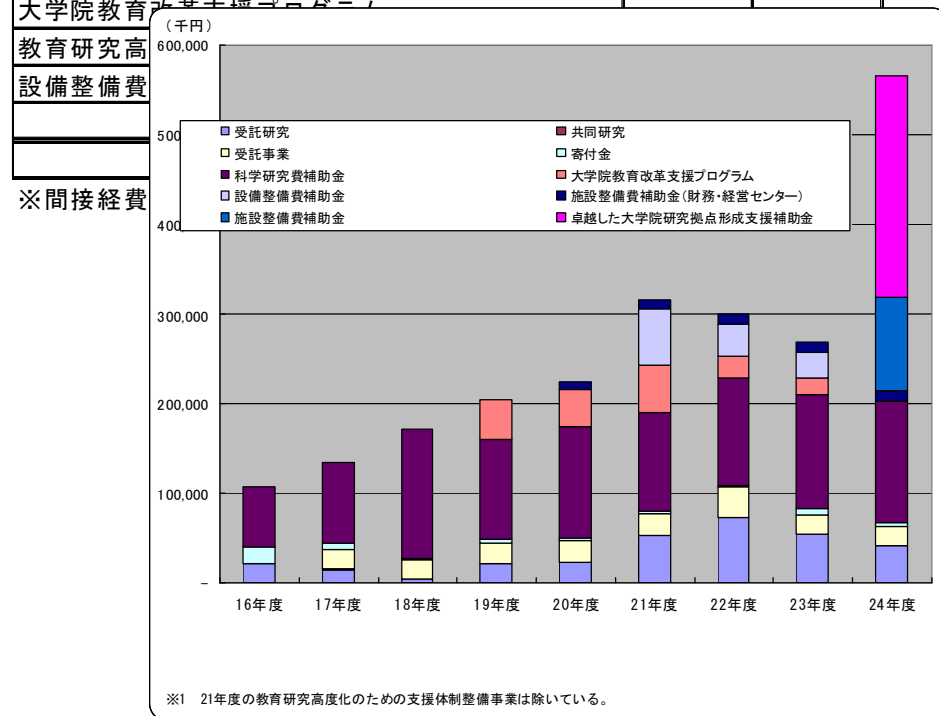


# 1. 外部資金等

<平成24年度外部資金（競争的補助金を含む。）執行額の推移>

(千円)

区 分	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
受託研究	20,343	14,749	3,615	20,370	21,967	52,674	72,655	53,891	41,160
共同研究	500	500	500	500	500	-	-	250	-
受託事業	-	21,537	21,467	23,335	24,248	24,241	34,277	22,165	21,394
寄付金	18,962	6,840	1,502	4,000	3,205	2,500	435	5,350	4,100
科学研究費補助金	66,630	89,388	143,339	111,005	123,105	110,935	121,251	127,935	136,412
施設整備費補助金（財務・経営センター）					10,000	10,450	11,000	11,000	11,000
施設整備費補助金	-	-	-	-	-	-	-	-	105,000
卓越した大学院研究拠点形成支援補助金	-	-	-	-	-	-	-	-	246,157
大学院教育改革支援プログラム				45,370	42,350	52,492	24,000	19,229	-
教育研究高							365,115	-	-
設備整備費							62,800	36,115	28,534
※間接経費									
	1,423	204,580	225,375	681,207	299,733	268,354	565,223		



- 科学研究費補助金については、着実に伸びている。
- 対象が先導科学研究科及び学融合推進センター教員に限られる現状の中で、積極的な獲得に努力。

## 2. -1 大学教育研究特別整備費（総研大クラウド）

### -2 卓越した大学院拠点形成支援補助金

#### 2. -1 総研大クラウド概要

- ①事業名 広域“学内”ネットワーク「総研大クラウド」構築
  - ②事業規模 113,400千円(うち補助金105,000千円、自己負担額8,400千円)
  - ③事業内容 本学のような分散型大学院大学における教育研究高度化のための基盤専攻間の学術関係をより確固たるものとするため、葉山本部を扇の要としてその情報通信基盤である総研大先進マルチキャンパスネットワーク「総研大クラウド(SC)」システムを整備するもの
- (参考)現在、本事業のフェーズⅡとして、24年度に教育研究力強化基盤整備事業として、「総研大学術情報基盤構築のための先進マルチキャンパスネットワーク整備」が採択され(25'に繰越)、具体的には、「多点高臨場感TV講義システム」の整備を進めている

#### 2. -2 卓越補助金概要

- ①目的 優秀な学生をひきつけ、世界で活躍できる研究者を輩出する環境づくりを推進することを目的として、優れた研究基盤を活かし高度な教育と研究を融合する卓越した拠点を有する大学が、学修研究に専念する環境を整備するための補助
- ②交付決定日 平成24年12月21日 ※交付総額は全体の上位9番目
- ③選定基準 実施要領に定められた科研費等の採択実績を基に文部科学省が選定
- ④執行方法 各専攻の要望に柔軟かつ機動的に対応するため、各基盤機関で執行

(単位:千円)

		人件費・謝金	設備備品費	消耗品費	旅費	その他	合計
文化	日本文学研究専攻	913	1,799	3,599	1,918	940	9,170
生命	遺伝学専攻	4,993	64,738	17,947	11	4,110	91,799
生命	基礎生物学専攻	342	15,751	10,289	-	1,127	27,509
生命	生理科学専攻	6,568	73,253	36,217	919	722	117,679
合 計		12,816	155,542	68,052	2,849	6,898	246,157

(端数処理の関係で、合計は必ずしも一致しない。)